



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1826 URL <http://www.satakensetsu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 徹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田島 順一 (TEL) 027-251-1551  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	13,143	9.9	179	713.1	195	883.1	180	736.1
25年3月期第2四半期	11,958	12.7	22	—	19	—	21	△89.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 180百万円(802.1%) 25年3月期第2四半期 20百万円(△89.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	2.33	—
25年3月期第2四半期	0.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,650	8,031	45.5
25年3月期	22,317	7,928	35.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,031百万円 25年3月期 7,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1.00	1.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,100	△2.6	340	△38.5	335	△39.0	260	△46.8	3.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	77,606,166株	25年3月期	77,606,166株
26年3月期2Q	54,723株	25年3月期	53,084株
26年3月期2Q	77,552,654株	25年3月期2Q	77,555,166株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却に向けた経済対策や金融政策などを背景に、円安・株高傾向が進み企業業績や個人消費の改善が見られた一方、欧米諸国における財政問題等の景気下振れ懸念もあることから、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当社グループは、経営資源を集中し受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は、土木関連58億8千9百万円（前年同四半期比48.1%増）、建築関連179億9千5百万円（前年同四半期比55.4%増）、兼業事業2億5千万円（前年同四半期比4.6%増）となり、合計で241億3千5百万円（前年同四半期比52.8%増）となりました。

売上高は、土木関連39億5千1百万円（前年同四半期比13.9%増）、建築関連89億4千1百万円（前年同四半期比8.4%増）、兼業事業2億5千万円（前年同四半期比4.6%増）となり、合計で131億4千3百万円（前年同四半期比9.9%増）となりました。

繰越高は、土木関連76億9千7百万円（前年同四半期比46.3%増）、建築関連184億3千7百万円（前年同四半期比43.2%増）となり、合計で261億3千5百万円（前年同四半期比44.1%増）となりました。

営業損益は、売上高の増加や工事原価の圧縮等による売上総利益の改善効果により、前年同四半期に比べ1億5千7百万円増加し1億7千9百万円（前年同四半期比713.1%増）の営業利益となりました。

経常損益は、前年同四半期に比べ1億7千5百万円増加し1億9千5百万円（前年同四半期比883.1%増）の経常利益となりました。

四半期純損益は、前年同四半期に比べ1億5千8百万円増加し1億8千万円（前年同四半期比736.1%増）の四半期純利益となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績（相殺消去後）を示すと、次のとおりであります。

## (土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ19億1千3百万円増加し58億8千9百万円（前年同四半期比48.1%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ4億8千3百万円増加し39億5千1百万円（前年同四半期比13.9%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ9百万円減少し2億7千8百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。

## (建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ64億1千6百万円増加し179億9千5百万円（前年同四半期比55.4%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ6億8千9百万円増加し89億4千1百万円（前年同四半期比8.4%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1億6千2百万円増加し4億6千7百万円（前年同四半期比53.4%増）となりました。

## (兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ1千1百万円増加し2億5千万円（前年同四半期比4.6%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ1千1百万円増加し2億5千万円（前年同四半期比4.6%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2千1百万円増加し7千6百万円（前年同四半期比39.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## [連結財政状態]

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収金等(47億1千4百万円)の減少等により、前連結会計年度末に比べ46億6千7百万円減少し176億5千万円(前期比20.9%減)となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等(36億9千4百万円)や短期・長期借入金(5億1千6百万円)の減少等により、前連結会計年度末に比べ47億7千万円減少し96億1千8百万円(前期比33.2%減)となりました。

純資産は、配当金の支払い(7千7百万円)や四半期純利益(1億8千万円)の計上等により、前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加し80億3千1百万円(前期比1.3%増)となりました。

自己資本比率は、純資産は増加したものの総資産の減少により、前連結会計年度末に比べ10.0ポイント増加し45.5%となりました。

## [連結キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間末における「現金及び現金同等物の四半期末残高」は、前連結会計年度末に比べ1億6千9百万円減少し66億7千2百万円(前期比2.5%減)となりました。

各キャッシュ・フローの状況等につきましては次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べ6千8百万円増加し4億4千5百万円(前年同四半期比18.2%増)となりました。

収入の主な内訳は、売上債権の回収47億1千4百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の支払37億5千万円及び未成工事受入金の減少2億1千6百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9百万円(前年同四半期は3百万円の取得)となりました。

これは、主に有形固定資産の取得及び売却等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、6億5百万円(前年同四半期は8千8百万円の取得)となりました。

これは、主に短期及び長期借入金の返済5億1千6百万円及び配当金の支払7千4百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界におきましては、公共事業の増加が見込まれるものの、資材価格や労務費の上昇懸念等により不透明な状況が続くものと予測されます。

現時点において連結業績予想の変更は行っておりませんが、当社グループは協働態勢を強化しコスト対応力の向上と安定した利益の確保を目指してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	6,921	6,752
受取手形・完成工事未収入金等	10,329	5,615
未成工事支出金	47	203
材料貯蔵品	98	96
その他	211	281
貸倒引当金	△25	△13
流動資産合計	17,583	12,935
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,348	1,323
土地	2,847	2,847
その他(純額)	168	177
有形固定資産合計	4,363	4,348
無形固定資産	42	40
投資その他の資産		
投資有価証券	253	254
破産更生債権等	1,651	1,598
その他	74	71
貸倒引当金	△1,651	△1,598
投資その他の資産合計	327	325
固定資産合計	4,734	4,715
資産合計	22,317	17,650
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,387	5,692
短期借入金	1,432	932
未成工事受入金	1,307	1,091
完成工事補償引当金	2	7
賞与引当金	181	126
工事損失引当金	—	22
債務保証損失引当金	131	128
その他	657	366
流動負債合計	13,101	8,366
固定負債		
長期借入金	112	96
長期未払金	438	411
繰延税金負債	43	43
再評価に係る繰延税金負債	515	515
退職給付引当金	91	94
その他	87	90
固定負債合計	1,288	1,252
負債合計	14,389	9,618

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	3,105	3,208
自己株式	△3	△4
株主資本合計	7,036	7,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
土地再評価差額金	891	891
その他の包括利益累計額合計	892	892
純資産合計	7,928	8,031
負債純資産合計	22,317	17,650



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	11,958	13,143
売上原価	11,310	12,319
売上総利益	648	823
販売費及び一般管理費	626	643
営業利益	22	179
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	1
貸倒引当金戻入額	3	15
保険配当金	2	3
その他	4	10
営業外収益合計	11	30
営業外費用		
支払利息	13	14
その他	0	0
営業外費用合計	13	14
経常利益	19	195
特別利益		
固定資産売却益	8	2
貸倒引当金戻入額	4	4
債務保証損失引当金戻入額	3	3
特別利益合計	16	9
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	35	204
法人税、住民税及び事業税	14	23
法人税等合計	14	23
少数株主損益調整前四半期純利益	21	180
四半期純利益	21	180

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	21	180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	0
その他の包括利益合計	△1	0
四半期包括利益	20	180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20	180

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	35	204
減価償却費	58	58
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	△64
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△0	4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	△55
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△17	22
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△3	△3
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1	2
破産更生債権等の増減額(△は増加)	7	52
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	13	14
売上債権の増減額(△は増加)	△217	4,714
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△113	△156
たな卸資産の増減額(△は増加)	4	2
仕入債務の増減額(△は減少)	770	△3,750
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△218	△216
その他	108	△303
小計	421	525
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△17	△17
法人税等の支払額	△29	△64
営業活動によるキャッシュ・フロー	376	445
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5	△25
有形固定資産の売却による収入	11	12
その他	△2	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	3	△9
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△59	△500
長期借入れによる収入	160	—
長期借入金の返済による支出	—	△16
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	—	△74
その他	△12	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	88	△605
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	468	△169
現金及び現金同等物の期首残高	6,305	6,841
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,773	6,672

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	77	1.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,467	8,251	239	11,958	11,958	—	11,958
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	150	150	150	△150	—
計	3,467	8,251	389	12,108	12,108	△150	11,958
セグメント利益	288	305	100	693	693	△45	648

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去45百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,951	8,941	250	13,143	13,143	—	13,143
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	128	128	128	△128	—
計	3,951	8,941	379	13,271	13,271	△128	13,143
セグメント利益	278	467	123	870	870	△47	823

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去47百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

連結 : 受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 平成25年3月期 第2四半期連結累計期間		当四半期 平成26年3月期 第2四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 平成25年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	工 事 関 係	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注 工事高	土木関連	3,975	25.6	5,889	24.7	1,913	48.1	9,442	31.3
	建築関連	11,579	74.4	17,995	75.3	6,416	55.4	20,687	68.7
	合計	15,555	100.0	23,885	100.0	8,329	53.5	30,129	100.0
完成 工事高	土木関連	3,467	29.6	3,951	30.6	483	13.9	8,436	28.8
	建築関連	8,251	70.4	8,941	69.4	689	8.4	20,849	71.2
	合計	11,719	100.0	12,892	100.0	1,173	10.0	29,286	100.0
繰越 工事高	土木関連	5,262	29.0	7,697	29.5	2,435	46.3	5,759	38.0
	建築関連	12,874	71.0	18,437	70.5	5,563	43.2	9,383	62.0
	合計	18,136	100.0	26,135	100.0	7,999	44.1	15,142	100.0
兼 業 事 業	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	239		250		11	4.6	578		
完 成 高	239		250		11	4.6	578		
合 計	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	15,795		24,135		8,340	52.8	30,707		
売 上 高	11,958		13,143		1,184	9.9	29,864		
繰 越 高	18,136		26,135		7,999	44.1	15,142		

個別：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別		前四半期 平成25年3月期 第2四半期累計期間		当四半期 平成26年3月期 第2四半期累計期間		増減金額	前 年 同 期 比	(参考) 前期 平成25年3月期 事業年度		
		金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比	
工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注 工事高	土木関連	官庁	3,419		4,268		849	24.8	6,976	
		民間	261		1,184		922	352.3	1,562	
		合計	3,681	26.8	5,453	25.5	1,772	48.1	8,538	32.5
	建築関連	官庁	2,103		2,883		779	37.1	2,482	
		民間	7,971		13,018		5,046	63.3	15,263	
		合計	10,075	73.2	15,901	74.5	5,826	57.8	17,745	67.5
	合計	官庁	5,522	40.1	7,152	33.5	1,629	29.5	9,459	36.0
		民間	8,233	59.9	14,203	66.5	5,969	72.5	16,825	64.0
		合計	13,756	100.0	21,355	100.0	7,598	55.2	26,284	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	3,143		2,655		△ 487	△ 15.5	7,004	
		民間	138		979		841	607.9	575	
		合計	3,281	33.2	3,635	31.9	353	10.8	7,580	30.4
	建築関連	官庁	1,148		919		△ 229	△ 20.0	4,092	
		民間	5,458		6,829		1,370	25.1	13,240	
		合計	6,607	66.8	7,749	68.1	1,141	17.3	17,333	69.6
	合計	官庁	4,292	43.4	3,575	31.4	△ 717	△ 16.7	11,096	44.5
		民間	5,597	56.6	7,809	68.6	2,212	39.5	13,816	55.5
		合計	9,889	100.0	11,384	100.0	1,494	15.1	24,913	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	4,937		6,247		1,309	26.5	4,634	
		民間	169		1,237		1,067	628.3	1,032	
		合計	5,107	29.8	7,485	30.4	2,377	46.5	5,667	38.7
	建築関連	官庁	3,822		3,221		△ 600	△ 15.7	1,257	
		民間	8,202		13,901		5,698	69.5	7,712	
		合計	12,025	70.2	17,123	69.6	5,097	42.4	8,970	61.3
	合計	官庁	8,759	51.1	9,469	38.5	709	8.1	5,892	40.3
		民間	8,372	48.9	15,139	61.5	6,766	80.8	8,745	59.7
		合計	17,132	100.0	24,608	100.0	7,475	43.6	14,637	100.0
兼 業 事 業		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		244		250		5	2.2	582		
完 成 高		244		250		5	2.2	582		
合 計		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		14,001		21,605		7,604	54.3	26,867		
売 上 高		10,134		11,634		1,500	14.8	25,496		
繰 越 高		17,132		24,608		7,475	43.6	14,637		